



LET'S PLAY Indiacca

www.japan-indiacca.com

38 2015.12

〒101-0061
東京都千代田区三崎町 2-20-7
水道橋西口会館内
TEL.03-3512-2801
FAX.03-3512-2802
E-mail : JIA@japan-indiacca.com

Japan Indiacca Association ● 一般社団法人 日本インディアカ協会

「第4回インディアカワールドカップ in さいたま」を終えて



一般社団法人日本インディアカ協会
会 長 押 塚 登 貴 夫

2013年7月、ドイツのBietigheimBissingenで開催されました「第4回インディアカ世界選手権大会」でのIIA理事会並びにIIA総会において、「第4回ワールドカップ」を日本で開催することが決議されました。

準備期間2年ということが長いのか短いのか判断することができないまま、日本開催を受諾してしまいました。

過去2004年8月に「第2回インディアカ世界選手権大会」をつくば市で開催して以来11年目の世界大会の開催となります。今回の大会において大きな課題が二つありました。

その一つは、開催地の決定であります。バドミントンコート10面以上の体育館を約一週間借り切ること。

二つ目は、大会全体にかかわる運転資金の調達であります。

前者は、「さいたまスポーツコミッション」の全面的なご協力をいただき、クリアすることができました。本当にラッキーでした。

後者については、「スポーツ振興基金」の協力をいただくとともに、都道府県インディアカ協会、市町村インディアカ協会、公認審判員、公認指導者の皆様の熱い支援をいただき、クリアすることができました。心からお礼申し上げます。

さて、大会はすべて順調に運営され、世界トップレベルの選手が熱い戦いを展開していただきました。同時に、国際親善、交流が図られ所期の目的を十分果たして終了いたしました。

結果については以下に示す通りでしたが、世界の壁は厚く、高いことを思い知らされたことになりましたが、内容的にはあと一つ何かがあればという感覚を持ったのは、私だけではないと思います。

この何か一つが身に付き、発揮できることになれば自ずと結果はついてくると信じます。

2017年に開催されます「第5回インディアカ世界選手権大会 in ポーランド」に向けて精進されますことを祈念いたします。

2015 第4回ワールドカップ成績結果

男子の部			女子の部			混合の部		
順位	チーム名	国名	チーム名	国名	チーム名	国名	チーム名	国名
I	CVJM Kamen	GER	SFG Morbio Inferiore	SWI	STV Meltingen-Zullwl	SWI		
II	STV Meltingen-Zullwl	SWI	?lenurem G?mnaasiumi Spordiklub	EST	Elioni Spordiklubi	EST		
III	Indiacca Bettenduerf	LUX	STV Niederg?sgen	SWI	Tallinn Indiacca Club	EST		
4th	鈴蘭	JPN	カラー	JPN	ひまわり	JPN		
5th	TVK Wattenscheid	GEM	飛翔	JPN	フレッシュクラブ	JPN		
6th	調和	JPN	CVJM Kamen	GER	ISC Reichertshausen	GER		
7th	Elioni Spordiklubi	EST	Elioni Spordiklubi	EST	CVJM Bindlach	GER		
8th	SFG Morbio Inferiore	SWI	GW Hausd?lmen	GER	Indiacca Bettenduerf	LUX		
9th			Indiacca Bettenduerf	LUX	SFG Valle del Vedeggio	SWI		
シニア男子の部			シニア女子の部			シニア混合の部		
順位	チーム名	国名	チーム名	国名	チーム名	国名	チーム名	国名
I	Indiacca Malterdingen	GER	SK Juku	EST	FSAmperland	GER		
II	プラスワン	JPN	STV Niederg?sgen	SWI	Tallinn Indiacca Club	EST		
III	Tallinn Indiacca Club	EST	GW Hausd?lmen	GER	SFG Bioggio	SWI		
4th	MR Tecknau	SWI	木の津エンジェル	JPN	日越クラブ	JPN		
5th					Groe L?if	LUX		

GER : ドイツ / EST : エストニア / LUX : ルクセンブルク / SWI : スイス / JPN : 日本

ワールドカップに参加して

シニア女子の部 木の津エンジェル

私たちは高さとパワーのエストニア、流れをつかむのが上手いスイス、伝統の技が光るドイツと戦いました。

目標とした「最後まで諦めない!」を貫けたことや参加者との交流など、得難い経験をさせていただきました。今後は日本チーム伝統の粘りを、更に高めていきたいと思います。

大会関係者や役員の方々、応援して下さいました皆様へ深く感謝申し上げます。



シニア混合の部 日越クラブ

押塚会長の流暢なドイツ語のあいさつで始まり、盛大な太鼓が奏でる開会式。

どうして良いかわからず、とまどいながら親睦を深めた交流パーティー。高さとパワーに圧倒され、力を出しきれず終わった試合。ブブベラの大音、一体感のあった熱い応援。表彰台に上がりメダルを掛ける姿にうらやましいと思って見ていた閉会式。どれも鮮明に記憶しています。

第4回ワールドカップ埼玉大会。最高でした。



シニア男子の部 プラスワン



センターコートに立った時は、緊張よりもサポートしてくれたメンバーや地元埼玉の大声援に応えたいという思いでいっぱいでした。世界の高さ、スピード

に対して、拾ってつなぐ粘りのプレーで善戦することができました。金メダルには、あと一歩及びませんでしたがプラスワンのチーム力で勝ち取った銀メダルを誇りに思います。また、大会期間中は海外の選手達とインディアカについて語り合い、2年後のポーランドでの再会を誓いました。

女子の部 カラー

日本代表という無縁だと思っていた、正にその名を拝命しワールドカップに出場させて頂きました。その場はかつて味わった事の無い高揚感と緊張感が交錯した場でした。日頃交流を持つ事が難しい他国、他県の選手との打ち上げ

会ではプレーに対する熱く真摯な思いを語り合い、ユニフォームの交換をし、有意義で楽しい時を過ごせました。この機を与えて下さった全ての方に感謝の意を表すると共に、再びあの場に立つ事を目標に頑張る所存です。



女子の部 飛翔

飛翔は初めて参加し、国内外のハイレベルな方とたくさん交流できました。印象的だったのが体育館への満員シャトルバス

です。私達以外、全員海外チームという時もあり、話をしたり、写真を撮ったり、いっぱい笑って楽しい時間を過ごしました。特にドイツチームはバスのマイクで歌って、とても陽気でした。試合は愛知をはじめ大勢の応援パワーが原動力となり一体感を感じ、嬉しかったです。感動と共に新たな目標も見つかり参加できて良かったです。



混合の部 ひまわり

世界大会に参加した感想は一言、「楽しかった」と「悔しかった」です。

懇親会も試合中も試合と試合の合間も海外チームの選手と片言で話したり、触れ合ったりする一時は特別で楽しかったです。



私達は準決勝で負けて決勝を見るのが嫌なくらい悔しい思いをしました。でも気がついたら私達が敗れた海外チームを大声で応援していました。不思議な気分でした。

悔しかった。けどとても楽しかったです。

～熱い応援ありがとうございます！～

混合の部 フレッシュクラブ

一般混合ではこの度ワールドカップに初参加させていただきました。聞くのと見るのでは、そして実際にやるのではこうも違うのかと、本当に貴重な体験でした。クラブ単位とはいえ日の丸をつけて、日本開催のワールドカップに参加で



きてとても幸せな一週間でした。支えて下さったチームメンバーや協会関係者の皆様、本当にありがとうございました。引き続き皆さんと共に頑張ろうと思います。



男子の部 調和

男子の部 鈴蘭



今大会で初めて海外チームのプレーを肌で感じる事が出来て大変光栄でした。中でも試合中に起こる各国の独特なコールは魅力的で、一か月以上経った今も耳から離れません。誰

とは言いませんが、我がチームの男性でスパイクを放つ瞬間「ブーブー」言ってる人が未だにいます。(笑)

そして今大会を通じ協会、役員、選手、応援、全てのインディアカを愛する人達の絆が深まり、更なる普及に繋がると考えております。皆様本当にお疲れさまでした。

今回、初めて出場させていただきました。世界でもインディアカがおこなわれておりワールドカップがあるのは知ってはいましたが海外での主催のためか、なかなか身近に感じず未知の世界でした。いざ、大会が始まるとこんなにも世界のレベルは高いのか、こんなにも盛り上がるのかと驚きでいっぱいでした。まるでテレビで見ているバレーボールの試合のよう。そのコートに自分達も立ち、チーム JAPAN の応援に後押しされ、しびれるようなプレーの連続。ひとつひとつのプレーの大声援に普段は味わえない感動を頂きました。

是非みんながそこに参加したい、そこでプレーしたい、そして最後は世界まで繋がっていることをインディアカ仲間知ってもらい「日本のインディアカを世界に」の思いを胸にいつも以上にインディアカを盛り上げていけたらと思います。

国際審判員

輪湖龍介 (神奈川県)

ワールドカップ大会に国際審判員として参加でき、とても有意義で生涯の記憶に残る夏となりました。世界ルールで最高峰のプレーをジャッジするのはとても不安でしたが同時にとても光栄でもありました。予選から決勝まで選手と同じコート上で感じた緊張感と試合後のフレンドリーな交流はとても感動であり、表彰式前には優勝したドイツチームのエースからチームのステッカーをプレゼントされ、本大会の良い思い出と記念となっています。

国際審判員

高平伸介 (長崎県)

大型台風 15 号が九州に上陸する中、家の心配をしつつ九州を離れ、今後出会うことがないワールドカップにお手伝いができればという思いで参加しました。英語はもちろん、ドイツ語なんて全く…。大会では参加した選手は皆「フェアプレー」言葉の壁を気にすることなく無事に大役を務めることができました。狭い日本にとどまることなく、広く世界に羽ばたく一歩になったかも？でも次は無理かな？なので皆さんよろしく!!

国際審判員

山本七恵 (大阪府)

突然、『世界大会のコートに立ってみたい』へと衝動に駆られ、念願叶って国際審判員の資格を頂きました。全国レベルの大会の審判経験のない為、審判台に上がる時は心臓が飛び出しそうなくらい緊張していました。先輩方からのアドバイスを胸に、サーブ許可の吹笛からゲームセットの吹笛まで無我夢中の時間でした。閉会式後 referee ユニフォームを着ていた為か、外国の選手の方から“Nice Referee”と声をかけて頂いた時は 5 日間の張り詰めた気持ちがほぐれ、涙腺が緩み感動しました。貴重な経験の機会をくださった先生方、先輩、仲間、家族に感謝の気持ちでいっぱいです。

第4回インディアカワールドカップ(さいたま市記念総合体育館) 2015.8.25～29 全日程



◎ 8/24 (月) 会場設営

スタッフの精力的な活動でみるみる出来ていく。夜遅くまで続く。そんな中エストニアチームは慣れない路線バスに乗って練習に来る。

◎ 8/25 (火) 公式練習・開会式・ウエルカムパーティー

出場全チームの公式練習。初参加の多い日本チームは外国選手の打点の高さに驚きの声を上げ一喜一憂し練習に励む。開会式はユニフォーム着用ではなく、各人思い思いの服装で参加し日本チームの中には浴衣姿で参加もあった。「北袋鼓友組」という中高生による勇壮な太鼓で出迎え、外国選手はシャッターを押し、中高生たちと記念撮影をする。開会式の中でやんやの喝采を浴びたのは押塚会長によるドイツ語の挨拶だ。ドイツ語圏の選手が多く、十分理解され笑顔と大きな拍手が印象に残る。最後に「よさこい武蔵」のちびっこによる「よさこいソーラン」で会場を沸かせた開会式であった。

◎ 8/26 (水) 27 (木) 予選会

1日目ひまわり全勝1位通過。2日目全チーム3以内通過。悲願の金メダルが見えてくる!?

◎ 8/28 (金) 準決勝・順位戦

予選の時のパワーは見られず苦戦を強いられ、会場の声援むなしく、残念な結果となった。



◎ 8/29 (土) 決勝及び表彰式・閉会式

唯一決勝に残った「プラスワン」の試合がセンターコートで行われた時は、観客 1500 人が一つになり応援した。国内大会では絶対にあり得ない、見られない光景を見た。せり出した観覧席から声を張り上げ、身を乗り出して応援した試合は、接戦に次ぐ接戦で観客からの悲鳴とも取れる声援むなしく力尽き、悲願の金メダルは次に持ち越しとなってしまった。一生懸命戦った選手たちは今までとは違ったインディアカの魅力を見せてくれた。また応援してくれた観衆も今までとは違うインディアカに酔いしれた決勝戦であったし、世界大会であった。

表彰式・閉会式もまた経験をしたことの無い内容で BGM を使い、時間をかけ和やかに和気藹々の表彰式となった。閉会式は押塚会長の謝辞で終了し、選手の送り出しにも日本選手、スタッフが両側に並んでアーチをつくり外国選手がその中を通過する「お・も・て・な・し」で最後の交流を深め全日程を終了した。

参加国：5カ国 (エストニア・ドイツ・ルクセンブルク・スイス・日本)

参加チーム数：6部門 39 チーム (男子の部：8チーム / 女子の部：9チーム / 混合の部：9チーム / シニア男子の部：4チーム / シニア女子の部：4チーム / シニア混合の部：5チーム)



第11回全日本インディアカトーナメント開催

6月13日（土）東京体育館において東北から九州、沖縄まで全国6ブロックを勝ち抜いてきた80チームによって“インディアカ日本一”を決める熱戦が展開されました。8月にクラブ対抗の第4回インディアカワールドカップが日本で開催されることで、なお一層の盛り上がりが見られました。

各部の優勝チームは次のとおりです。

男子の部	HAYATE	埼玉県
女子の部	COLOR	愛知県
男女混合の部	すずらんFC	千葉県
シニア女子の部	天 元	埼玉県
シニア男女混合の部	BUDDY	愛知県



第21回ジャパン フレンドシップ インディアカ リーグマッチ開催

6月14日（日）前日のトーナメント大会に続き東京体育館において岩手県から沖縄まで117チームが参加しました。大阪府「すきやねん寝屋川」チームの交流宣言で開幕しました。

優 勝	オ リ ー プ
女 子	松浪インディアカクラブ（神奈川）・アルファ（千葉）
男 子	58年祭（福島）
男女混合	雑音（茨城）・U n i t y（石川）・風林火山（千葉）
シニア女子	ピンクパイレーツ（静岡）・なごみ（東京）・草加シャトルクラブ（埼玉）チョモランマーズ（千葉）
シニア男女混合	欄（埼玉・）パーフェクトカップルA（大阪）・とんぼブルー（埼玉）・六郷すばる（東京）
スーパーシニア男女混合	
第 2 位	ラ イ ム

敢闘賞（全勝チーム）

ファースト蓮	千 葉	男子
パーフェクトカップルA	大 阪	シニア男女混合
ファースト	千 葉	シニア男女混合
チームZERO GG	千 葉	シニア男女混合
ウィークエンド	静 岡	女子
汐見台	神 奈 川	女子
KCL	千 葉	シニア女子
バイオレット	神 奈 川	シニア女子
フェニックス嵐	千 葉	シニア女子

大学対抗の部

優 勝	名古屋外国語大学	愛知県
2 位	名古屋学芸大学	愛知県
2 位	ラディッツA東京農業大学	神奈川県

2015年度事業計画(案)

＜基本方針＞

1. 役員・都道府県協会一丸となって、インディアカの楽しさ・素晴らしさを広く市民にアピールし、愛好者の拡大を図る。
2. 各委員会を活用し、組織活動・大会・広報活動など各種事業の充実を図る。

特に、本年度は8月にワールドカップがさいたま市で行なわれるので、開催国として万全の体制で企画運営に取り組む。

【組織の整備・強化】

1. 個人会員・公認審判員・公認指導者の拡大
2. 都道府県協会の育成・強化方策の構築
3. ブロックの連携・協力

【理事会・総会の開催】

- ・2015年度第1回理事会（2015年5月26日 東京体育館第3会議室）
- ・2015年度第1回総会（2015年5月26日 東京体育館第3会議室）
- ・2016年度第2回理事会（2016年3月 期日および会場は未定）

【競技会の開催】

＜各種全国大会＞

- 『第21回(2015) ジャパン フレンドシップ インディアカ リーグ マッチ』
- ・2015年6月14日(日) 東京体育館 128チーム(700名)
(社)日本インディアカ協会の個人会員、公認審判員を対象にして毎年1回開催され、日頃の練習の成果の発表の場として、また、会員相互の親睦・交流の場としても重要な大会である。

- 『第11回 全日本 インディアカ トーナメント』

- ・2015年6月13日(土) 東京体育館 80チーム(480名)
この大会は、2005年度から新しく開催されたもので、今回が第11回大会となる。

市町村大会⇒都道府県大会⇒ブロック大会⇒全日本大会へと組織的に連動した大会である。また、2年に一度開催される世界大会の予選を兼ねており、大きな高まりを見せている。

我が国のインディアカ競技の最高レベルの大会として、交流・親善大会である「ジャパン フレンドシップ インディアカ リーグ マッチ」と両極に位置する大会である。

- 『第10回全日本シニアインディアカ大会』

- ・2015年11月1日(日) 八王子市 72チーム(500名)
年々増加するシニア会員のニーズに対応して開催する。

- 「第38回 全国 インディアカ 大会」

- ・2015年9月20日(日) 長野県安曇野市
「第68回全国レクリエーション大会」の中で開催される。

＜ブロック大会＞

- 『北海道・東北 ブロック インディアカ 大会』

- ・2015年9月13日(日)
青森県十和田市「十和田市総合体育センター」

- 『関東甲信越 ブロック インディアカ 大会』

- ・2015年11月22日(日)
群馬県前橋市「群馬県総合スポーツセンター ALSOK ぐんまアリーナ」

- 『東海・北陸 ブロック インディアカ 大会』

- ・2015年9月27日(日)
富山県南砺市「南砺市福野体育館」

- 『関西 ブロック インディアカ 大会』

- ・2015年10月12日(祝)
京都府亀岡市「亀岡運動公園体育館」

- 『中・四国 ブロック インディアカ 大会』

- ・2015年4月26日(日)

広島県廿日市市「廿日市市スポーツセンターサンチェリー」

- 『九州・沖縄 ブロック インディアカ 大会』

- ・2015年5月31日(日)

鹿児島県薩摩川内市「総合運動公園サンアリーナせんだい」

【公認審判員の養成】

＜公認C級審判員の養成と認定＞

＜公認C級審判員認定講習会の開催＞

・全国各地 40回 900名

＜公認B級審判員の養成と認定＞

＜公認B級審判員認定講習会＞ 2回 50名

・東日本地区

・2016年1月10日(日)～11日(祝) 千葉県佐倉市「佐倉市民体育館」

・西日本地区

・2016年3月12日(土)～13日(日) 愛知県岡崎市「愛知県青年の家」

＜公認A級審判員の養成と認定＞

＜公認A級審判員認定講習会＞ 1回 20名

・2015年10月31日(土)～11月1日(日) 東京都八王子市「エスフォルタ アリーナ」

【公認指導者の養成】

＜公認インディアカ指導者の養成と認定＞

＜公認インディアカ指導者移行講習会＞

・東日本地区 20名

・2016年2月27日(土) 茨城県土浦市霞ヶ浦体育館

・西日本地区 20名

・2016年3月12日(土)～13日(日) 愛知県岡崎市「愛知県青年の家」

＜公認インディアカ上級指導者認定講習会＞ 20名

・東日本地区

・2016年2月27日(土)～28日(日) 茨城県土浦市霞ヶ浦体育館

・西日本地区

・2016年3月12日(土)～13日(日) 愛知県岡崎市「愛知県青年の家」

＜公認B級審判員研修会＞

・『東日本地区』

・2016年2月27日(土)～28日(日) 茨城県土浦市霞ヶ浦体育館

・『西日本地区』

・2016年3月12日(土)～13日(日) 愛知県岡崎市「愛知県青年の家」

＜公認A級審判員研修会＞

・『東日本地区』

・2016年2月27日(土)～28日(日) 茨城県土浦市霞ヶ浦体育館

・『西日本地区』

・2016年3月12日(土)～13日(日) 愛知県岡崎市「愛知県青年の家」

＜認定員研修会＞

・『東日本地区』

・2016年2月27日(土)～28日(日) 茨城県土浦市霞ヶ浦体育館

・『西日本地区』

・2016年3月12日(土)～13日(日) 愛知県岡崎市「愛知県青年の家」

【国際交流事業】

- ・4th ワールドカップ 2015年8月25日(火)～29日(土)
さいたま市記念総合体育館

本大会は2年に1度開催されるインディアカクラブの世界一を決める大会で、日本・ドイツ・エストニア・スイス・ベルギー・ルクセンブルク・ポーランドの7か国から約40クラブ400名が参加し、5日間にわたる熱戦を繰り広げる。

合わせて、各国役員・選手・スタッフとの交流を図る。

2014年度事業報告 [概要]

(2014年4月1日～2015年3月31日)

【競技会の開催】

[全国大会]

1. 「第10回全日本インドiakトーナメント」
 - ・2014年6月21日(土)
 - ・東京都渋谷区千駄ヶ谷「東京体育館」
 - ・79チーム
2. 「'13 ジャパンフレンドシップインドiakリーグマッチ」
 - ・2014年6月22日(日)
 - ・東京都渋谷区千駄ヶ谷「東京体育館」
 - ・118チーム
3. 「第37回全国インドiak大会」 第68回全国レクリエーション大会
 - ・2014年9月21日(日)
 - ・福島県会津若松市「あいづ総合体育館」
 - ・49チーム
4. 「第9回ミレグラ杯全日本シニアインドiak大会」
 - ・2014年11月24日(月祝)
 - ・茨城県ひたちなか市「ひたちなか市総合体育館」
 - ・54チーム

[ブロック大会]

1. 「第30回北海道・東北ブロックインドiak大会」
 - ・2014年10月12日(日)
 - ・宮城県「宮城県総合運動公園セキスイハイムアリーナ」
 - ・39チーム
2. 「第37回関東甲信越ブロックインドiak大会」
 - ・2014年11月9日(日)
 - ・千葉県「船橋アリーナ」
 - ・78チーム
3. 「第22回東海・北陸ブロックインドiak大会」
 - ・2014年9月21日(日)
 - ・福井県「敦賀市総合体育館」
 - ・72チーム
4. 「第34回関西ブロックインドiak大会」
 - ・2014年10月19日(日)
 - ・滋賀県「大津市総合体育館」
 - ・39チーム
5. 「第17回中・四国ブロックインドiak大会」
 - ・2014年6月29日(日)
 - ・香川県「善通寺市体育館」
 - ・65チーム
6. 「第31回九州ブロックインドiak大会」
 - ・2014年6月1日(日)
 - ・福岡県「福岡市立スポーツ科学情報センター」
 - ・42チーム

【理事会・総会の開催】

- ・2014年度第1回理事会(2014年 5月27日) 東京体育館
- ・2014年度第1回総会(2014年 5月27日) 東京体育館
- ・2014年度第2回理事会(2015年 3月23日) 東京体育館

【公認審判員の養成】

〈新規会員登録〉 600名

[公認C級審判員の養成と認定]

〈公認C級審判員認定講習会の開催〉 15回 245名
〈公認C級審判員認定・登録〉 245名

[公認B級／A級審判員／公認指導者の養成と認定]

〈公認B級審判員認定講習会〉 2回 7名
〈公認A級審判員認定講習会・登録〉 1名
〈IIA 公認国際審判員認定講習会・登録〉 12名
〈公認上級指導者認定講習会・登録〉 26名

[登録更新]

〈個人会員〉 2,623名
〈公認C級審判員〉 1,541名
〈公認B級審判員〉 61名
〈公認A級審判員〉 9名
〈公認指導者〉 47名

[公認A級審判員研修会・公認B級審判員研修会・認定員研修会]

公認A級並びにB級審判員が3年に1回、最寄りの開催地に集合し、指導法・審判法・競技運営法・安全管理等の実践研究を行う。またルールの共通理解や大会運営について学習する機会として開催した。

<公認A級審判員研修会>

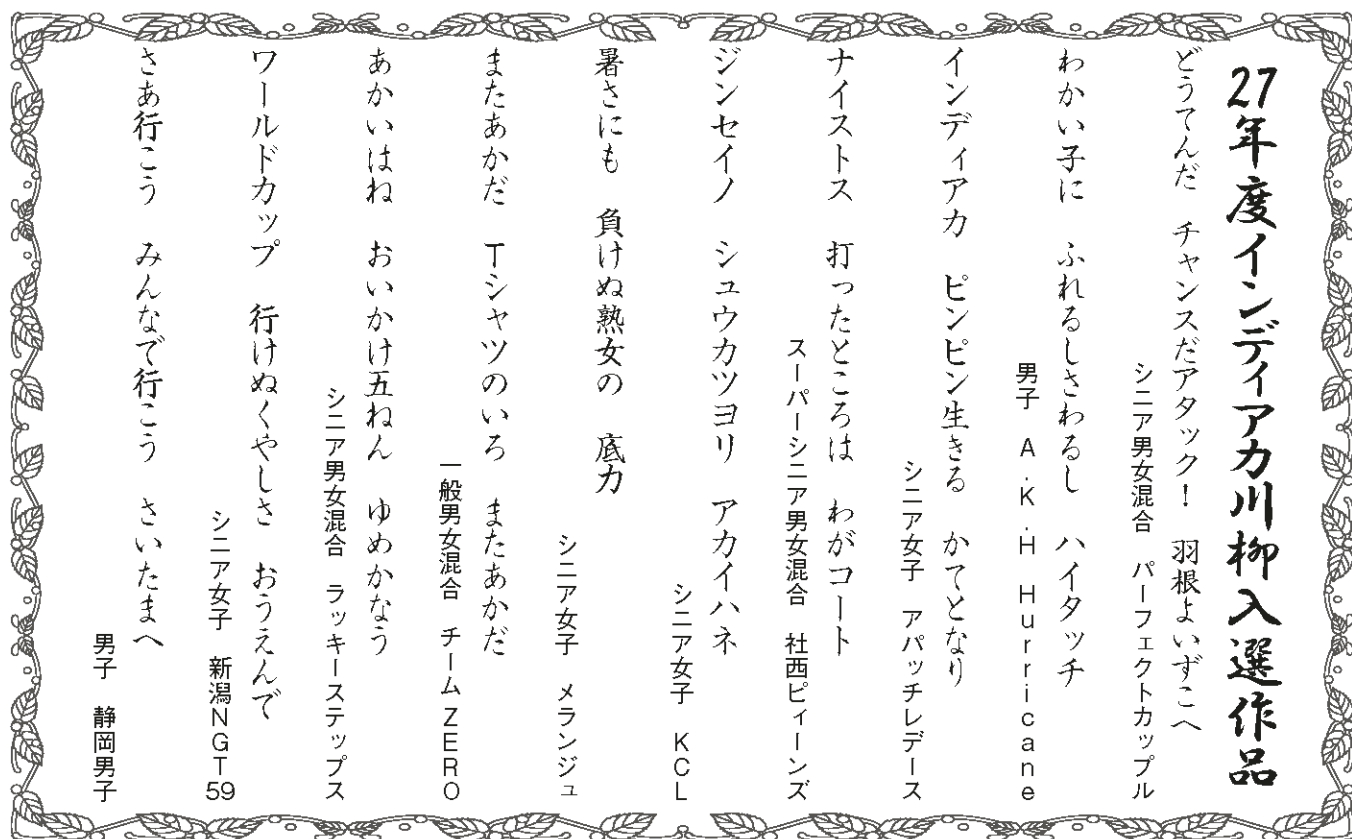
・茨城県土浦市「水郷体育館」
2015年2月21日～22日

<公認B級審判員研修会>

・茨城県土浦市「水郷体育館」
2015年2月21日(土)～22日(日)
・兵庫県神戸市「しあわせの村」
2015年1月31日(土)～2月1日(日)
・宮城県「エポカ21」
2014年10月25日(土)～26日(日)

<認定員研修会>

・茨城県土浦市「水郷体育館」
2015年2月21日(土)～22日(日)
・兵庫県神戸市「しあわせの村」
2015年1月31日(土)～2月1日(日)
・宮城県「エポカ21」
2014年10月25日(土)～26日(日)



2009年、32号よりはじめた“インディアカ川柳”も今回で7回目を迎えました。毎回50首を超える応募を頂いております。来年もユニークな作品を期待しております。

来年の全日本トーナメント大会、フレンドシップ大会日程が決定!!

◎12th ALL JAPAN INDIACA TOURNAMENT

2016年7月2日(土) 東京体育館

◎22nd JAPAN FRIENDSHIP INDIACA LEAGUE MATCH

2016年7月3日(日) 東京体育館

※「インディアカ」の在庫切れが日本レクリエーション協会から連絡がありました。一部素材の変更を行っており製造が遅れています。現在のところ12月末から来年1月以降に入荷見込みです。会員の皆さまにはご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

平成27年(2015年)度研修会・講習会日程

日 程		2015/10/31～11/1	2016/1/10～1/11	2016/2/27～2/28	2016/3/12～3/13
会 場		八王子市	千葉県 「佐倉市民体育館」	茨城県 「霞ヶ浦体育館」	愛知県岡崎市 「愛知県青年の家」
事 業 名	公認A級審判員認定講習会	○	—	—	—
	公認B級審判員認定講習会	—	○	—	○
	公認指導者移行講習会	—	—	○	○
	公認上級指導者認定講習会	—	—	○	○
	公認A級審判員研修会	—	—	○	○
	公認B級審判員研修会	—	—	○	○
	認定員研修会	—	—	○	○